

(仮称) 山代温泉広場整備に係るサウンディング型市場調査について

令和 2 年 12 月 28 日

1. 調査の経緯

本市では、人口減少や少子高齢化社会が進行する中、令和 5 年 3 月の北陸新幹線金沢敦賀間開業に備え、新たな魅力を創造できるような施設 整備等が求められます。その実現可能性を検討する際の参考とするため、民間事業者から、ノウハウやアイデアをお聞きする「サウンディング型市場調査」を令和 2 年 5 月から開始しました。

2. これまでのサウンディング型市場調査への参加事業者

14 社

3. サウンディング型市場調査の結果概要

- ・現在のコロナ禍で民間の活力は低下しており、特に飲食店等はかなり影響を受けている。
- ・公募対象公園施設である飲食店等は難しいのではないかと。
- ・何か収益施設を考えるなら、駐車場整備が必須。
- ・この立地と規模ではどのような施設であっても収益を上げるのは難しい。
- ・ここで利益を出すのは難しいと思うが、まちなかの賑わいを創出するために何か施設を運営することは検討できると思う。
- ・加賀市が推進している IT、IoT をコンセプトとした公園とするのはどうか。
- ・最近では、コロナ禍でマイクロツーリズムの流れになっており、車を利用した旅行が増えている。
- ・カーシェアやレンタカーの業績は、コロナ禍でも上昇している。
- ・駐車場料金の支払いについて、キャッシュレス決済に対応するものもある。
- ・園内で Wi-Fi を使えるよう整備し、これを活用したイベントを行うのも面白いと思う。
- ・イベントを開催するのであれば、できるだけ何も無い広場がよい。
- ・Wi-Fi などの通信施設の耐用年数は 5～6 年ほどとなっている。
- ・Wi-Fi などの通信規格はおおよそ 10 年程度で新しい規格に切替わる。
- ・Wi-Fi ではなく、ローカル 5G の整備について検討する価値はあると思う。
- ・キッチンカーなどが利用しやすい整備としてほしい。
- ・第 3 者が存在する場所でドローンを飛ばすのは、技術的に可能でも、安全管理の観点から、超えるべきハードルがいくつかある。

4. 今後の進め方

サウンディングを通していただいたご意見を参考に公募設置等指針を作成し、事業者の公募を行いたい。